1

2021

Vol.7

Governor's Monthly Letter

Rotary Opens Opportunities

2020-2021年度
国際ロータリーテーマ

ロータリーは
機会の扉を開く

Rotary International District 2670
2020-2021 Governor Office
Takamatsu-City, Kagawa-Pref.

屋島の日の出（香川県高松市）

RI第2670地区 2020-2021年度 ガバナー　篠原 徹

Rotary

ロータリー特別月間 「職業奉仕」月間

謹賀新年
『新型コロナウイルスパンデミック（世界的大流行）禍中の正月』
―夜明けは近い―

国際ロータリー第2670地区 2020-2021年度 ガバナー 篠原 徹

会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。令和3年（2021年）丑年の新年ですが、コロナウイルス禍中の正月を皆様いかが迎えられましたでしょうか。現在、世界的にも日本でも第2波～第3波の感染が拡大しており1月頃がピークではないかとも報道されています。外出や旅行の抑制、大人数での食事会の制限等が続き、また、正月の神社への参拝、祝賀会等、正月らしい諸行事も自粛気味になり、めでたさも中位の正月を過ごされているのではないかと推察いたしております。ところで、諺に「夜明け前が一番暗い」とありますが、今年度を展望いたしますと、今年は少しずつ明るい兆しが見えてきております。昨年秋に大々的の報道されました新しいワクチンが完成し、いよいよ米国と英国で注射が開始され、順次、日本等世界中で実施される予定とのことです。米国ファイザー社、モデルナ社が新しい手法のワクチン（m-RNA遺伝子ワクチン）を開発し多人数の投与試験を行った結果、94%の人に感染防御の効果があったとのことです。また、英国アストラ・ゼネカ社のワクチン（ウイルスベクターワクチン、英オックスフォード大学と共同）も70～90%の効果があったとのことです。過去のワクチン開発において、これほどの著明な効果を示すワクチンは現在まであまりなかったとのです。米国トランプ大統領との姿をよくお見かけする、アレルギー感染研究所所長のファウチ博士も、今年中には感染が終息するのではないかとの見通しを出しています。まだ色々と投与方法、時期、長期的な効果など検討すべき事項は多々あるようですが、今年中にワクチン接種が広がれば、そろそろ「夜明けは近い」と考えてよいのではないかと思っております。

さて、新年にあたりまして改めまして各クラブ、会員の皆様に一言お礼、感謝の言葉を申し上げます。昨年中は四国74クラブへの公式訪問をさせていただきましたが、どのクラブ様からも親切で温かい接遇をしていただきまして、大変感激致した次第です。私自身一人のロータリアンとして、また、地区ガバナーとしてこのような機会を与えられましたこと、生涯の思い出になったと感じております。本当にどこに行ってもロータリアンは同じ仲間と実感いたした次第です。ただ、「ガバナー講話、アドレス」におきましては、時間的制約があったとはいえ、十分な内容のスピーチができず、皆様には大変失礼いたしたのではないかと反省いたしております。

昨年7月1日の香川県知事表敬訪問を嚆矢として、7月17日に大島直前ガバナーの所属される徳島プリンスRC様を皮切りに、12月8日の私の所属する高松東RCを最後に全74クラブを訪問させていただきました。その間、各県庁所在地の大所帯のクラブ様、また、地方の市町村のクラブ様、中山間地、島嶼部の中～小規模のクラブ様等、それぞれの地域での長い歴史や伝統、風土等によってきたる様々な形のクラブ運営をされていることを見させていただきました。少子高齢化、人口減少等で新しい会員増強がままならず、苦労してなんとかクラブを維持、発展させようとする小規模クラブ様の姿も見させていただきました。

現在、国際ロータリー（RI）はここ20年～25年位の間、ロータリーの成長が止まったとの認識を持っているようで、定款細則で制度を大幅に緩和し、柔軟性、多様性、独自性を強調し、なんとか世界のロータリーの再度の発展を目指している方向にあると感じております。新しい形のクラブや若いローターアクターの人々をロータリアンと認めて、次の時代のロータリーを模索している時だと思っております。地区の各ロータリークラブ様も現在の日本的クラブ運営は維持しつつも、それぞれが独自性、柔軟性を発揮し、特色を出して少しずつ変わっていかれたらどうでしょうか。

ただ、どのような時代になりましても、ロータリーの「四つのテスト」、「五つの中核的価値観」、「四つの目的」等のロータリーを支える精神は不変だと思っております。

会員の皆様、今年一年、コロナウイルス感染を防御しつつ、地道なロータリー活動を続けましょう。

国際ロータリー第2670地区 2020−2021年度
米山記念奨学委員会
委員長 秋山 佳弘
（丸亀東RC）

「2020−2021年度米山記念奨学会香川分区協議会」が次の様に行われました。今年度は、新型コロナウィルス流行のため、ソーシャルディスタンス、3密、マスク着用等に注意を払いながら香川分区協議会を開催しました。

日時：令和2年9月26日（土）13時30分〜
場所：リーガホテルゼスト高松

【第一部】

クラブ会長、米山奨学委員長協議会

13時30分〜14時00分 2F［エメラルド］
司会：地区委員 吉田 茂（高松南RC）

1. 開会挨拶・来賓紹介及び役員紹介
2. 出席クラブの確認
3. ガバナー挨拶
   第2670地区ガバナー 篠原 徹 様（高松東RC）
4. 「ロータリークラブ60年の推移と2670地区米山記念奨学委員会基本方針」についての話
   （財）ロータリー米山記念奨学会
   理事 稲山 三治 様（徳島プリンスRC）

【第二部】

クラブ会長、米山奨学委員長、カウンセラー、米山奨学生、指導教官、指定校来賓協議会

14時10分〜16時00分 2F［エメラルド］
司会：地区委員長 秋山 佳弘（丸亀東RC）

1. 役員・カウンセラー・指導教官・大学事務官・米山奨学生紹介
2. 米山奨学生・カウンセラー・指導教官によるショートスピーチ
3. 米山奨学生推薦及び支援して頂いている大学側のご意見を一言
   香川大学 教育国際支援部
   国際グループリーダー 中川 直子 様
   香川大学 インターナショナルオフィス
   留学センター長 LONG LIM 様
   高松大学 学生支援部学生課 学生支援部
   次長代理 日笠 倫周 様
4. 講 評
   第2670地区ガバナー 篠原 徹 様（高松東RC）

懇親会は、新型コロナウィルス流行のため中止にしました。

2020−2021年度米山記念奨学会香川分区協議会

第一部は、吉田 茂 地区委員の司会で13時30分定刻に開会し、プログラム通り順調に推移しました。今年度は篠原 徹ガバナーがお忙しいところご出席頂き、ご挨拶下さいました。また、(財)ロータリー米山記念奨学会 理事 稲山三治パストガバナーが「ロータリークラブ60年の推移と2670地区米山記念奨学委員会基本方針」について話され、ロータリアンほか関係者等で米山奨学生を大切に育て、将来、日本と米山奨学生の母国との懸け橋となってほしいとの話をされました。

第二部は、秋山佳弘 地区委員長の司会で14時10分より開催しました。出席者紹介の後、米山奨学生・カウンセラー及び指導教官がスピーチして下さいました。今年度は、指導教官6名のうち香川大学4名が欠席でした。指導教官も米山奨学生の応募の時のように熱意を持っていただきたいものです。私達ロータリアンは私財と時間を投じて米山奨学生を応援しており、日本全体で昨年実績として14億4千万円の奨学金の支払いをしています。出席して頂いた米山奨学生・カウンセラー・指導教官は大変元気に頑張って頂き一人5分、全部で70分を時間通りに進行することができました。スピーチには、いつも感動と驚き等の喜怒哀楽があり、米山奨学生の生活がよく判りました。また、カウンセラーと米山奨学生の交流の深さもよくわかりました。

その後、奨学生推薦を支援して頂いている出席して頂いた大学側も昨年と同様力の入ったご意見を頂きました。

大学側のご意見一言では、香川大学インターナショナルオフィス留学センター長 LONG LIM氏は、「次年度は、可能な限り大学指導教官に出席してもらいます。」とのご意見があり、大学側と米山記念奨学会との緊密な意思疎通が必要と痛感しました。最後に、第2670地区ガバナー篠原 徹氏より講評を頂き、定刻に終了しました。

協議会終了後の懇親会を楽しみにしていた会員の方もいましたが、今年度は新型コロナウィルス流行のため中止ということで納得いただきました。

「2020−2021年度米山記念奨学会香川分区協議会」にご出席の皆様方には長時間にわたりご臨席頂きまして誠に有難うございました。大変感謝致しております。

2020−2021年度米山記念奨学会高知分区協議会

国際ロータリー第2670地区 2020−2021年度
米山記念奨学委員会
副委員長 津田　久敬
（高知北RC）

令和2年9月26土曜日午後1時30分より、高知第1第2分区地区協議会が開催されました。今年は、去年同様5名の留学生より、出身国のこと、家族のこと、留学する経緯、現在取り組んでいること、将来の夢・目標について卓話をしていただきました。

まず初めに東邦彦ガバナーエレクトより開会のご挨拶をいただき、引き続き、私より米山記念事業の意義のご説明と寄付のお願いをいたしました。

今年度は、レ・ティ・フィエンさん（高知工科大学、世話クラブは高知東RC）のみが2年目で、他の4名は初めて多くの人の前で卓話をしていただきました。

レ・ティ・フィエンさんは、去年よりも日本語が堪能になり、お話しいただく内容も非常に濃い内容となっており、この一年の成長を感じることが出来ました。

パウデルスシラさん（高知県立大学、お世話クラブ：香長RC）、ユディ・アリエスタ・チャンドラさん（高知県立大学、お世話クラブ：高知ロイヤルRC）、彭柯鑫さん（高知大学、お世話クラブ：高知中央RC）、林国強さん（高知大学、お世話クラブ：高知北RC）の4名は初めてにも関わらず非常に堂々とした卓話をしていただきました。

今回の地区協議会も、去年と同様、協議会に先立ち7月に地区委員、カウンセラーを交えて勉強会を開きました。今年初めて卓話に挑戦した4人の奨学生も、勉強会の時のアドバイスを元に工夫を凝らして今回の分区協議会に臨んでもらったことから、大きく成長する姿を見ることが出来ました。カウンセラーにも負担は大きくなりましたが、やはり本番の完成度は勉強会の有無で大きく異なることが実感できましたので、来年も継続して続けていきたいと考えております。

分区協議会終了後の懇親会は今年は新型コロナウイルスの影響で開催は見送らざるを得なかったことが心残りではあります。やはり終了後の懇親を含め、奨学生の人となりを知ってもらうことは、今後の米山事業の理解にも大きく影響すると考えております。一刻も早い終息を祈るばかりです。

今回の分区協議会も、参加した方々に、米山記念奨学制度の意義を十分堪能していただける素晴らしい協議会になったと主催者側としても自負できる内容であったと思います。

奨学生、カウンセラー、ご出席いただいたロータリアンに本当に感謝いたします。今後とも米山記念奨学事業へのご協力をよろしくお願いいたします。

国際ロータリー第2670地区 2020-2021年度
青少年奉仕委員会 RYLA小委員会
委員長 米山 徹太
（松山RC）

第42回RYLAセミナー（ロータリー青少年指導者育成セミナー）
開催「中止」のご案内

先月のガバナーマンスリー12月号にて青少年奉仕委員会 委員長 藤原賢治（徳島プリンスRC）が開催のご案内の通り、「小豆島 ふるさと村」の新天地にて、参加人数（受講生ならびにロータリアン等含め）を制限し、また安全安心なセミナーを開催出来るよう前向きに準備を進めて参りました。

しかしながら、12月より受講生募集の準備を進めておりましたが、日本全国、また当地区内各県において感染者拡大、1日の感染者数過去最高と連日報道される煽りを受け、開催の可否について、篠原 徹ガバナーと青少年奉仕委員会 藤原委員長と協議、再度検討しましたが、セミナー開催に伴う危機管理上の問題を完全には解決できないという結論で、12月11日に各クラブ宛に配信ご案内の通り、2021年3月18日（木）～21日（日）3泊4日の当セミナー開催は、残念無念でありますが「中止」とさせていただきました。

ご予定いただいたセミナー講師の方々はじめ、本セミナーで重要な役割でもあり、また魅力の一つでもある、参加受講生の皆様と寝食を共にし、分かち合うカウンセラーの方々、また、各クラブでご推薦頂く予定であった受講生の方々には、大変ご迷惑をおかけ致しました。

一日も早く感染拡大が終息し、また重要なロータリー青少年指導者育成プログラム：RYLAセミナーが再開できる日を心待ちにしております。

【 青少年長期交換プログラム中止のお知らせ 】

国際ロータリー第2670地区 2020-2021年度
国際奉仕委員会　長期交換小委員会
委員長　瀬野　長久
（今治南RC）

2021年夏より予定しておりました「2021-2022年度青少年長期交換プログラム」は、新型コロナウイルスの感染が世界各地で拡大している状況に収まる気配がなく、篠原ガバナー、東ガバナーエレクトと協議の上、中止することに決定いたしました。

【 青少年短期交換プログラム中止のお知らせ 】

国際ロータリー第2670地区 2020-2021年度
国際奉仕委員会　次期短期交換小委員会
委員長　竹内　康祐
（高知西RC）

2021年6月に予定していました「2021-2022年度青少年短期交換プログラム」は、新型コロナウィルスの感染が世界各地で拡大している状況に収まる気配がなく、派遣先のニュージャージー側に中止を提案、協議の上、中止することになりました。今年度に引き続き、残念なお知らせとなりますが、ご理解、ご了承をいただきたく存じます。

なお、ニュージャージー側の責任者、ジム・アリソン氏から寄せられたメッセージを以下に記載いたします。

「四国側の中止の提案に対して、悲痛な思いになりました。多くの生徒たちも悲しみに暮れることでしょう。しかし、この提案は、間違いなく正しいものであると信じています。ワクチンが行き渡りプログラムが実施できるようになったと確信できるようになるまでには、計画を立て、努力を払うべき課題が非常に多く残されています。プログラムに関わるすべての人たちの安全を考えますと、もう1年延期すべきです。みなさんと共に活動できる日が来ることを楽しみにしております。」

ジム・アリソン氏からのメッセージにもありますように、プログラム再開に向けて、条件や環境の整備など、短期交換小委員会を中心に取り組むべきことが山積しておりますが、引き続き、ご協力、ご支援賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

国際ロータリー第2670地区 2020-2021年度
地区代表幹事 坂井 幸博
（高松東RC）

コロナ禍の中での記念式典、祝賀会の開催は、万全の体制を準備して、令和2年11月7日ホテルクレメント高松において開催されました。

丸井会長、松岡 実行委員長がその企画運営の苦労を挨拶の中で述べられていたのが印象的でした。大西市長の御祝辞や篠原ガバナーのクラブ40年の発展に対する賞賛と、今後の活動に対する励ましの言葉は高松北RCの会員の心に響いたものと拝察いたします。記念事業は「白鳥どうぶつ園」に入場券の購入バックアップとのことでした。

厳粛の中で式典は終わり、祝賀会に移りました。浜田香川県知事から御祝辞を頂き、篠原ガバナーの乾杯で始まりました。テーブルは自分で酌をするシステムで、従来の宴会とは異なり、静かな中にも、交流を感じられる気配りを感じました。余興としてバリトン歌手の高木泰典氏の歌声が会場に響き、宴会を盛り上げました。又それに誘われるかのように、太田パストガバナーがイタリア民謡「私の太陽」を歌いだし、会場は一段と盛り上がりました。そして歓談が進んだ後、最後の丸井会長のお礼の言葉は、クラブ創立当時を思い出し、会場の出席者全員、万感胸に迫るものがありました。

現在高松北RCは90名に近い会員を擁して、常に会員増強を進めている模範クラブです。活動も活発で社会奉仕、青少年奉仕、国際奉仕とあらゆる部門でクラブ独自の多くの活動をしています。活動をすることは大変な努力と資金も必要ですが、会員相互の信頼や、それに伴う一体感が生まれてくるものです。活動が活発なクラブは常に熱気が感じられ、結果としてクラブ発展につながるようです。

私見ではありますが、ロータリーは哲学のようなもので、規定のマニュアル以外はどれが正しいかはわかりません。しかし今回の記念式典に出席させて頂いて、改めてクラブ発展の起点というものが見えたような気がします。

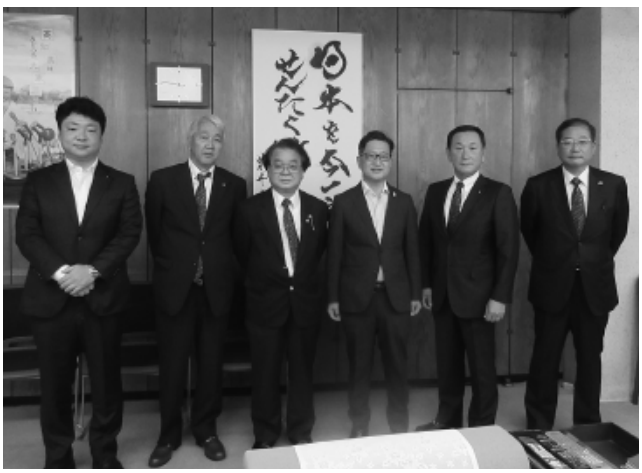
私達も「クラブ奉仕を木の根」として「職業奉仕でしっかりとした太い幹を作り上げ」「社会奉仕の枝に豊かな緑の葉を蓄え」「国際奉仕の平和の花を咲かせる」RI2670地区全てのクラブが心一つにして、こんな木を育て、2670地区に豊かな森を作れたら良いなあと思いました。

随行員
上池　裕
（高松東RC）

2020年10月8日(木)午前9時30分、篠原 徹ガバナー、北岡守男高知第Ⅰ分区ガバナー補佐、大平哲雄高知第Ⅱ分区ガバナー補佐、上池 裕随行員の4名にて、高知県知事 濵田省司様を表敬訪問いたしました。高知中央ロータリークラブの横山文人高知県議会議員にも同行していただきました。

来客待合室から知事自らのご案内で知事室に入り、一同恐縮するなかで名刺交換を行いました。その後は、和気あいあいでの和やかな懇談が進みました。

篠原ガバナーからは、国際ロータリー第2670地区ガバナー就任の挨拶の後、奉仕活動、行事、会員資格等のロータリー活動の概要説明を行いました。また、濵田知事からは、ご自身のこれまでの経歴や、コロナ時代におけるリモートでの全国知事会議の話、「高知家」についての説明等がありました。



最後に篠原ガバナーから、ロータリークラブとして、高知県の要望に対しては可能な限り協力することをお伝えすると共に、高知県でのロータリー活動に一層のご理解とご協力をお願いして表敬訪問を終えました。

大洲ロータリークラブ

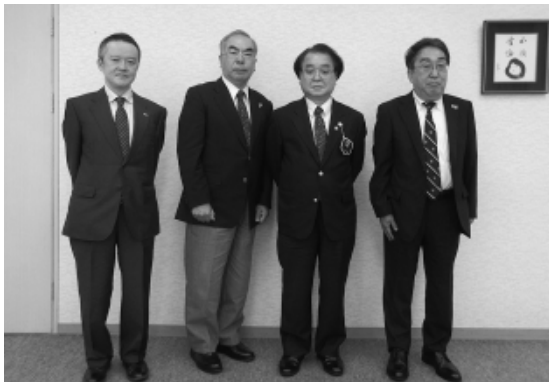
9月30日(水)　ウエストリバーにし川

●クラブ紹介

大洲ロータリークラブは、第48代原田会長の下、会員数38名(内女性3名)で活動しています。40代、50代のロータリアンとしては比較的若い会員も多く、また一方では設立当初からのチャーターメンバーも在籍しており、バラエティに富んだ会員構成となっています。大洲城での花見例会、夏祭りの花火を観ながらのジンギスカン例会、肱川での鵜飼い例会、いもたき例会、そして新年家族会例会等々、工夫を凝らした例会を開催し、会員相互の親睦を図り、2年後の50周年に向けて頑張って活動しております。

●随行員コメント

例会は原田会長、滿野幹事のもと、「大洲ロータリークラブの歌」の斉唱から始まりました。歌詞に「神南山」「肱川」などの地名が入る独自の曲でした。ゴルフ、釣り同好会があり、とにかく親睦活動が多く楽しいクラブのようでした。(槙塚正福)



丸亀ロータリークラブ

10月1日(木)　丸亀プラザビル

●クラブ紹介

1961年6月27日に創立、スポンサークラブは坂出ロータリークラブです。現在会員数は59名、30代から70代まで幅広くバランス良く組織されています。クラブの雰囲気は、和気あいあいととても良く、実際の例会出席率もとても良いクラブです。奉仕事業も多岐にわたり、地元との連携を大切に活動しています。

●随行員コメント

令和2年10月1日、篠原ガバナーの随行として、丸亀ロータリークラブを訪問いたしました。岡田会長、陶國幹事のもと、とてもまとまりのある、社会奉仕活動等に重点的に力を入れている充実したクラブに感じました。
(北岡省三)

高知ロイヤルロータリークラブ

10月6日(火)　ホテル日航 高知旭ロイヤル

●クラブ紹介

当クラブは、2003年に高知西RCをスポンサーとして発足し、18年目を迎えました。会員数は少ないながらも30才代から80才代と幅広い年齢層に広がり、全員がファミリーのようにクラブを支え合っている仲の良いクラブです。最近はスポーツに関する新しい事業が増えてきました。

●随行員コメント

10／6高知ロイヤルRCに訪問させて頂きました。創立年数は若いクラブでメンバー24名 平均年齢は56歳で 和気あいあいとした感じの雰囲気でした。会長さんをはじめ、幹事やクラブの皆様もガバナー訪問に対して真摯に迎えて頂き、現状報告を含め 非常に丁寧に説明して頂きました。ロータリーの精神を忘れることなく軸をしっかりさせている所が印象的でもあり、奉仕活動も積極的に活動しているクラブだと思います。(野村 慎二)

高知東ロータリークラブ

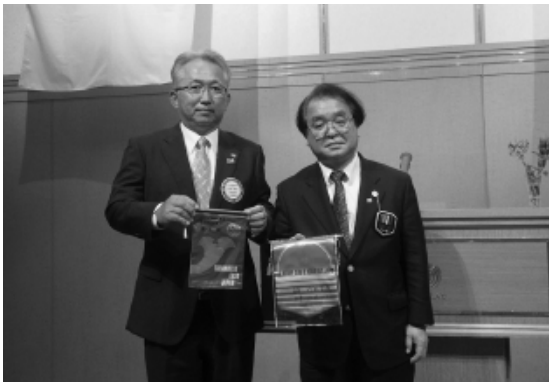
10月7日(水)　ザ クラウンパレス新阪急高知

●クラブ紹介

2005−2006年度以降、出席率100%を達成中です。例会の外には、有志の会員が毎週月曜日の夜に集ってロータリーへの理解を深める「聞きっぱなし英会話教室」、年に2, 3回の懇親会である「東酔会」、ロータリー奉仕を実践する事業の計画、立案をテーマとする勉強会「ロータリー奉仕プロジェクト研究会」などが特筆すべき活動です。

●随行員コメント

創立夜間例会に出席しました。ピアノ伴奏でのロータリーソングの合唱から始まり、入会式、会員祝日発表(誕生日、結婚記念日、入会日)等のプログラムが粛々と進行しました。その後の懇親会は、水曜会(女性会員と会員奥様の会)のメンバーも多数参加して、終始和やかな心温まる例会でした。(上池 裕)



高知南ロータリークラブ

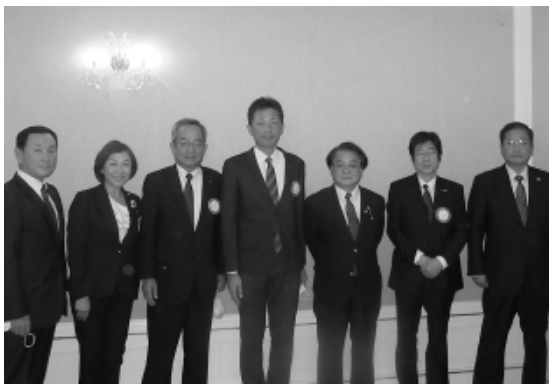
10月8日(木)　ザ・クラウンパレス新阪急高知

●クラブ紹介

当クラブは、この5年間に入会された会員は、45名で全体の52.9％になりました。会員数では第2670地区でトップクラスとなりました。一気に会員が増え、クラブの和やかで親しみやすく、笑顔の絶えない和気あいあいとした良き伝統を持つのが、最大の特徴であるクラブですが、その良き伝統を保つ要因に、会長経験者が退会引退することなく14名在籍し、新会員と共に対等に自己研鑽を続けて付き合いが出来ていることが挙げられます。

●随行員コメント

この5年間で会員数が急増しているクラブらしく、和気あいあいとした良き伝統を保つと共に、活気が溢れる例会でした。ニコニコ報告は約10分におよび、40数名からのニコニコを3名が交代で読み上げる様子には圧倒されました。(上池 裕)



高知北ロータリークラブ

10月12日(月)　ホテル日航 高知旭ロイヤル

●クラブ紹介

当クラブは会員総数41名で運営しており、来年度40周年を迎えます。チャーターメンバーの岡本憲尚会員が実行委員長を務め開催に向けて各委員会が計画を進めております。また、設立以来一業種一会員を貫いておりますが、設立40周年に向け会員総数50名を目指して会員一同会員増強に努めております。本年度は不易流行をテーマとし、積極的にロータリー活動に参加してまいります。篠原ガバナー様ご指導の程宜しくお願い申し上げます。

●随行員コメント

アクティブな森下会長と優しい安岡幹事(女性初幹事)の下、現在でも1業種1会員で運用されています。まさに質実剛健といったイメージ。例会の雰囲気からもひしひしと伝わってきました。各種活動も非常に盛んで、高いチームワークを感じました。(長尾直樹)

高知ロータリークラブ

10月13日(火)　ザ・クラウンパレス新阪急高知

●クラブ紹介

高知ロータリークラブは、1937年10月2日 会員数24名で創立されました。10月29日国際ロータリーより日本で33番目のクラブとして認証されております。2020年9月現在会員総数87名(女性会員15名)、入会歴54年のベテランの方も在籍されています。クラブ独自の奉仕活動として、地球33番地環境保全活動や燦燦基金による大学生の支援などを展開しています。

●随行員コメント

高知RCは何といっても2670地区(四国)では二番目に出来た由緒あるクラブであり、現在会員数87名という大変大きな組織です。ですが、全く派閥などというものが無く、又女性会員も15名、実に20パーセント近くを占める高い会員数を確保しており、「こんなロータリーなら入会してもいいかしら」と誰でもが思うようなステキなクラブでした。(蔭久正順)

高松南ロータリークラブ

10月14日(水)　JRホテルクレメント高松

●クラブ紹介

高松南RCは1957年 (昭和32年) 5月創立で、次年度に65周年を祝います。その間、5名の地区ガバナーを輩出し、老若男女を問わず、和気あいあいとクラブライフを楽しんでいます。米山記念奨学会への寄付は6,000万円を超えました。那覇南RC、富山南RC、田辺はまゆうRCとの友好交流も盛んです。

●随行員コメント

令和2年10月14日、篠原ガバナーの随行として、高松南ロータリークラブを公式訪問いたしました。高松南RCは長い歴史を持ち、現在会員数が約60名。活動としては特に米山奨学生支援にも力を入れ、今回素晴らしく累計6,000万を達成しています。他に青少年の交流も深め会長の今城様を中心に皆さまの結束力を感じました。(堀尾春代)

高松ロータリークラブ

10月15日(木)　リーガホテルゼスト高松

●クラブ紹介

当クラブは1937年に創立されたクラブで、今年で83年になります。会員数は90名で、最高齢者は塩見会員の96歳です。会員構成としては大手企業の支社長、支店長が20名強、女性会員は6名在籍しております。今年は新型コロナウイルス感染防止のため、約2か月間休会を余儀なくされましたが、非常事態宣言が解除になった9月より、充分な感染対策を施しながら例会を再開いたしました。この間、延期になった事業もありましたが、10月に入り会員交流事業や、社会奉仕・インターアクトクラブとの合同清掃活動事業などを開催致しました。ロータリーは楽しく!を目標のもとに会員一丸となって積極的に活動をおこなって参ります。

●随行員コメント

高松RCは香川分区で最初に設立され、第2670地区でも今治RCに次ぐ歴史のあるクラブです。その間、退会者が3名という驚くべき数字が物語るように、非常に結束力が高く、会員のクラブに対する愛情を感じました。安定した会員数により、多くの奉仕事業を実践しており、コロナ対策にも力を入れ、オンラインでの例会も行っております。安定感のあるクラブ運営に、さすがと感じ入りました。(米田 敬)

観音寺東ロータリークラブ

10月20日(火)　観音寺グランドホテル

●クラブ紹介

1978年5月28日 会員数28名で創立のクラブです。本年度においては新型コロナウイルス感染症の影響でクラブ活動に制限を受けていますが、親睦・高潔性・多様性・奉仕・リーダーシップの五つの定義を遵守し、奉仕活動を続けています。いつも以上に会員各位が注意を払い活動を行なっています。また会員増強や親睦には特に注力し経済の活性化を図るためエネルギーをためている最中です。NYタイムズで紹介された紫雲出山・日本のウユニ塩湖父母ヶ浜・天空の鳥居高屋神社・銭形の琴弾公園など観光資源に恵まれた風光明媚な景観の地に位置します。

●随行員コメント

27名の会員が為広会長、村上幹事のもと、結束力を感じるクラブの印象を受けました。また、水保全対策事業として小学校プールにEM菌投入を継続して実施されていることに敬服します。益々のご発展をお祈りいたします。(四之宮和幸)

11月度出席報告

分区	クラブ名	出席率(%)	11月末会員数	首比増減	11月末女性会員数	例会数
高知第Ⅰ分区	安芸	85.71	20	0	2	4
	中芸	66.07	14	-1	0	4
	香長	84.85	11	0	0	3
	高知中央	67.14	48	1	1	3
	高知東	100.00	53	5	7	3
	高知南	85.09	86	0	12	3
7RC	高知ロイヤル	73.33	24	0	3	2
高知第Ⅱ分区	高知	87.08	89	5	15	3
	高知西	93.68	76	3	1	3
	高知北	78.30	41	1	5	3
	中村	78.86	55	2	5	4
	四万十	69.05	14	1	1	3
	仁淀	73.68	20	0	2	3
	宿毛	58.88	28	0	0	4
8RC	須崎	71.88	16	-3	0	2

分区	クラブ名	出席率(%)	11月末会員数	首比増減	11月末女性会員数	例会数
愛媛第Ⅰ分区	今治	99.51	54	1	4	4
	今治北	89.71	25	0	1	3
	今治南	98.36	68	2	0	3
	伊予三島	93.33	31	1	1	4
	川之江	95.24	50	0	0	3
	新居浜	92.41	63	0	0	4
	新居浜南	72.34	17	0	4	3
	西条	90.67	26	0	0	3
9RC	東予	98.44	33	3	1	2
愛媛第Ⅱ分区	北条	72.41	12	0	0	4
	伊予	89.11	36	0	0	3
	道後	84.51	25	0	1	3
	松山	71.77	72	5	3	3
	松山東	79.76	29	0	1	3
	松山北	97.06	34	0	0	2
	松山南	75.76	59	3	7	3
	松山西	81.82	27	-1	2	3
	大洲	73.83	38	1	3	4
	宇和島	64.58	24	1	2	2
11RC	八幡浜	88.64	24	1	0	2

	出席率(%)	11月末会員数	首比増減	11月末女性会員数
74RC合計				

分区	クラブ名	出席率(%)	11月末会員数	首比増減	11月末女性会員数	例会数
徳島第Ⅰ分区	徳島	88.43	85	3	1	4
	徳島東	100.00	61	2	2	2
	徳島北	90.74	30	0	3	4
	徳島プリンス	100.00	78	5	10	2
	阿南	70.42	51	1	6	0
	阿南南	93.48	48	2	0	4
	小松島	76.14	22	1	0	4
	小松島南	73.91	24	-1	0	4
	阿南中央					
10RC	徳島眉山	69.70	11	2	1	3
徳島第Ⅱ分区	阿波池田	64.29	45	0	0	3
	御所	75.53	24	0	4	4
	鴨島	94.56	49	0	5	3
	鳴門	79.44	46	2	2	4
	鳴門中央	91.96	39	1	3	3
	徳島中央	66.07	28	0	4	4
	徳島南	75.74	34	0	5	4
	徳島西	85.29	36	3	3	3
	脇町	73.75	39	-1	1	4
	阿波徳島	100.00	24	0	0	4
11RC	美馬	76.00	25	0	3	3

分区	クラブ名	出席率(%)	11月末会員数	首比増減	11月末女性会員数	例会数
香川第Ⅰ分区	さぬき	58.33	20	-1	1	3
	東かがわ	93.20	27	0	3	4
	小豆島	92.37	36	1	0	4
	高松	100.00	90	2	6	4
	高松中央	97.39	40	0	0	3
	高松グリーン	97.18	40	2	2	4
	高松東	100.00	47	2	3	3
	高松北	89.06	87	3	7	4
	高松西	63.00	51	1	3	4
10RC	高松南	76.40	58	2	3	4
香川第Ⅱ分区	観音寺	91.46	41	-1	3	4
	観音寺東	96.30	27	0	4	3
	琴平	96.61	15	0	0	4
	丸亀	83.33	58	1	4	4
	丸亀東	77.78	39	0	3	3
	坂出	91.23	38	3	1	3
	坂出東	95.93	71	0	8	4
8RC	善通寺	93.46	36	0	0	4

受賞者一覧

ロータリー財団 メジャードナー

前田 直俊
（坂出東RC）

塩田　学
（坂出東RC）

米山功労者 メジャードナー

垣内 敬陽
（高知南RC）

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

白木 秀典
（西条RC）

南保 正義
（坂出東RC）

岡田 俊一
（坂出東RC）

平田 孔司
（坂出東RC）

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

山本 賢二
（坂出東RC）

大屋 聡規
（坂出東RC）

岡　千枝
（丸亀東RC）

マルチプル米山功労者

小笠原 光豊
（高知南RC）

山岡 俊則
（高知西RC）

前田 建樹
（高知西RC）

尾﨑 元晴
（高知西RC）

マルチプル米山功労者

東　祐史
（高知西RC）

野村 昌弘
（高知西RC）

石田 美多嘉
（伊予RC）

河田 實夫
（松山西RC）

吉田 正己
（高松東RC）

西山 正寛
（高松東RC）

前田 直俊
（坂出東RC）

マルチプル米山功労者

塩田　学
（坂出東RC）

和田 弘行
（坂出東RC）

南保 正義
（坂出東RC）

岡田 俊一
（坂出東RC）

米山功労者

岡部 悦雄
（伊予RC）

真鍋 隆資
（阿波池田RC）

松下 明子
（高松東RC）

米山功労者

平田 孔司
（坂出東RC）

氏家 正俊
（丸亀東RC）

INFORMATION

●物故会員の連絡について

クラブ名、氏名、逝去年月日と顔写真（お名前がわかるようにお願いします）をお送りください。

●出席報告について

毎月最終例会後、翌月15日までにガバナー事務所へメールまたはFAXしてください。

●受賞者紹介について

ホームページ上の受賞者一覧にクラブ名、氏名を入力の上、写真も氏名がわかるようにお送りください。

●クラブの行事や活動状況などについて

原稿と、出来るだけ写真を添えてメールでお送りください

送り先は、ガバナー事務所まで

国際ロータリー第2670地区 ガバナー事務所

国際ロータリー第2670地区ガバナー月信編集委員会　地区代表幹事：坂井 幸博／担当幹事：橋本 幸子

〒760-0008 香川県高松市中野町20-4 栗林コーポ1F TEL.087-802-5203 FAX.087-802-5204 E-mail：monthly@rid2670gov.jp

写真提供／高松東ロータリークラブ